

【3年次生の集大成 11期生 課題研究発表会 無事に終了】

平成29年1月17日（火）午後1時30分より麻生市民館にて3年次生による課題研究発表会を行いました。これは、総合学科高校の特色であるガイダンス科目の集大成です。

ガイダンス科目は、1年次においては「産業社会と人間」、2年次においては「総合学習（総合的な学習の時間）」、3年次においては「課題研究（総合的な学習の時間）」の学びをとおして自分自信を見つめ、自分の興味・関心・特性に基づいて将来を考え、自己実現につなぐ本校の特色ある授業です。この発表に向けて3年次生は1年間かけて研究を重ね論文を作成し、発表に向けて地道に取り組んできました。

代表となった9人の生徒は入念な準備のもと、それぞれ充実した内容の発表を堂々で行いました。聞き手が実際にトリックアートを体験できたり、発表者が自身で作詞作曲した歌を紹介するなど、各発表とも工夫が凝らされていました。客席の生徒たちも、その素晴らしい発表に真剣な眼差しで聞き入っていました。

発表者と研究テーマ及び発表の概要は次のとおりです。



①チョコレートのおいしさの秘密	3年6組 大津 綾香
チョコレート製造方法や、原料の特徴を調べることによって、チョコレートのおいしさの秘密を考察した。また、アンケートを実施し、チョコレート菓子の比較をすることによって、チョコレート製品の人気の秘密も探った。	
②はみがき	3年3組 阿部 友美
虫歯や歯周病の原因について調べ、イラストを用いてわかりやすくまとめた。予防歯科の重要性を説明するとともに、正しい歯磨きの方法について紹介した。そして、医学的な根拠をもとに、果物や緑茶を用いた独自の歯科予防法について考察した。	
③好き・嫌いの心理	3年7組 伊藤 麻奈美
他人から好まれやすい顔立ちについて、その法則や特徴などを、男女別に考察した。また、人によって「好みのタイプ」が変わるのは、その人の生まれ育った環境や、現在の環境が影響しているということ、心理学的な側面から明らかにした。	
④海月の生態	3年6組 薄井 留奈
様々な海月について調べ、その特徴などをまとめた。その中でも不老不死といわれる「ベニクラゲ」に着目し、その若返りの仕組みについて研究した。そして、その仕組みを再生医療へ応用するための方法や課題について考察した。	
⑤お金	3年3組 平安山 彩加
歴史や各国の社会制度といった視点から、貨幣が持っている役割について考察した。また、貨幣に関する様々な豆知識を調べ、紹介した。そして、貯金ができる人、できない人について、心理的な側面から分析した。	
⑥人間と狼はどう共生していくべきか	3年2組 星野 紗耶香
多くの人々が持つ「狼は怖い」というイメージについて、その原因を民間伝承や宗教などの側面から考察した。そして、自然界の食物連鎖において重要な役割を持っている狼と、人間がうまく共存できる道はないかを探った。	
⑦トリックアート ～目と脳の関係～	3年6組 安藤 陽香
人間がものを認識する仕組みについて、身近なものに例えながらわかりやすくまとめた。さらに、それをもとに、人間が錯覚を起こしてしまう原因についても考察した。実際のトリックアートを紹介し、その不思議さ、おもしろさについてまとめた。	
⑧Cafe	3年4組 矢澤 采奈
様々なカフェを訪問し、それぞれの店の魅力や工夫について考察した。ラテアートの体験をもとに、上手にラテアートを行うコツを分析した。また、実際に様々な種類のソーダを自作し、アレンジするうえでの留意点を考察した。	
⑨歌と作曲	3年3組 中谷 未希
昭和と平成のヒットソングを比較することで、各時代でどのような音楽が好まれたのかを分析した。また、現代のヒットソングについて分析することで、作詞作曲のポイントについて考察した。そして、その分析結果をもとに、実際にオリジナル楽曲を作詞作曲した。	